

2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 倉澤一輝さん]

笛ふき男とサクセス塾の秘密

この本は、笛吹き男が子どもたちをおどろかせるために、月食をする月を消したり、塾の灯油に火をつけばく破しようとするけど、名探偵が、なぞを解いて、時間をずらしたりして解いたトリックはむずかしいけど、分かると、なるほどと思いました。トリックなど面白いです。読んでください。



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 大塚琉奈さん]

小女海賊ユーリ 海竜のなみだ

このお話は、ユーラスティア号という船が出て来て、その船のみならい海賊の1人ザーナンという男の子の、お母さんが分かるお話でした。きっとこのシリーズの本の中で一番感どうするお話です。このお話では、海竜も出て来て、海竜を助けようとしていたユーリたちと、リーウィー族のお話でした。そして、リーウィー族の長と、みならい海賊のザーナンが、親子だと分かりました。どうしてはなれたかということ、人魚がりの時ザーナンとにげていたリーウィー族の長キィラとはなればなれになってしまったそうです。リーウィー族と、一緒になってからザーナンは、どんどんしゃべれるようになった所が、私はうれしかったです。



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 中嶋亮介さん]

それいけズッコケ三人組

仲のいいハチベエとモーちゃんが、ハカセをたすけるためにハカセがトイレットペーパーでかいた言葉をよみますがよくわからない漢字ばかりだったけど、すこしずつといていってさいごには、ぜんぶの漢字がわかり、110番に電話してハカセをたすける話でした。



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 神林那奈さん]

レンタルロボット

この本を読んだ時、私はとても感動しました。まずけんたがロボットをレンタルするお店を見つけました。一年生の男の子のロボット、ツトムとせっていしました。私もロボットの赤ちゃんがほしいとその時は思いました。私がぎゅっときた所は、ツトムはロボット、いつでもお店にかえせるのでけんかをした時、けんたは「お店にかえすぞ」とツトムをおどしていました。最初にレンタルした時にお店にぜったいかえさないとやくそくしたのにツトムがとてもかわいそうだと思いました。そしてある日けんたとツトムが大げんかをしてツトムをお店にほんとかえしてしまいました。そしてずっとこうかいしていたらまくらの下になんかの手紙がおいてありました。その手紙はツトムがけんたに書いた手紙でした。手紙の中身は「おこらせたからお店へきつとかえしちゃうよね」や「あえてよかった」などが書いてありました。最後には大きな字で「おにいちゃん大好き」という言葉が書いてありました。とても良い話だと思いました。ツトムはとてもやさしいと思いました。



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 岩本秀一さん]

ゴースト・ファイル

僕がこの本で感動したのは、主人公の勇斗が死んでいる理沙といっしょに天国に行くことを決めた所です。この場合は勇斗の死につながります。しかし、勇斗は死を覚悟で理沙の心の中にある悲しい思いをなくそうと天国へ行くことにしました。しかし、結局理沙は一人で行くことにしましたが、勇斗の行動は僕が正直に考えた時、僕だったらいくら好きな人のためでも命を落とそうとするのは出来なかったと思います。



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 高木璃子さん]

ココロ屋

私は、この本を読んだばかりの時は、ココロ屋に行って、「ココロ」を観察したり、研究をしながら「やさしいココロ」や「あたたかいココロ」など、自分の心と入れかえてみたいと思っていました。でも、読んでいくと、やっぱり自分のココロが一番だなあと思いました。だから、生活していく中で、自分の1番のココロを育てていけるように頑張っていきたいと思いました。ひろきくんの気持ちがよく分かり面白かったし、楽しく、あったまるすてきなお話でした!!



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 吉川藍さん]

ハーブガーデン

私は、このハーブガーデンにでてくる由美が、うらやましい！って思えました。つらい事があったら、ハーブガーデンに行っていて、ホッとしました。私は、この本の最後、お店（ハーブガーデン）にいるあやめさんと一緒に、あき地で、“クローバーになる”という言葉が不思議な感じがしました。最後の「ハーブのにおいがした」があったかくなりました！



2013

すざか 子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!

[高甫小学校 6年 豊田真唯さん]

ヒトの親指はエライ！

この本を読みはじめたのは、ちょうど社会で人間のたん生をやっている時で、とてもきょうみをそそられました。今まで全然知らなかった動物・人間のひみつ、親指の大切さが知れてよかったです。私もあとがきに書いてあったように親指に感謝状を贈りたいです。ほかの同じ人の本もまた読んでみたいです。

